

# まつど未来シナリオ会議 第3回・第4回会議の記録

本資料に記載の意見は、原則として会議において参加者が付箋紙に書いた意見をそのまま電子化したものです。そのため、同じ班や同じワークにおいて、異なる意見や矛盾する意見が含まれている場合がありますが、意見の調整などはせずにそのまま掲載しています。

松戸市総合政策部政策推進課  
委託先：株式会社スタイリッシュ・アイデア



## ワーク① 複数シナリオについての対話

1班



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ドラえもん」

1班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション力を高めるチャンスになる</li> <li>自動翻訳機等の多言語ツールが普及する</li> <li>子どもや若者支援が広がり、制度から外れている人への支援がすすむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報をしっかりとらないと時流に乗り遅れる</li> <li>価値観の多様化を自分の利益のために過剰適応する人が出てくる可能性がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性、価値観について理解を深める機会をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民それぞれがお互いのことを知り、理解しつなげる体制づくり</li> <li>フューチャーセンターのフル活用</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書のデジタル化によりペーパーレスが進み、先生の業務が多少は楽になる</li> <li>教科書が選択制で多言語化する</li> <li>学ぶ機会が増える</li> <li>在宅での仕事が増え、子どもの面倒をみることができる親が増える</li> <li>矢切の渡し、松戸宿、小金宿などの伝統・歴史が再評価される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要なことほどデータ化するので、覚えようとしなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解決する道具ではなく、学びを進化するツールが欲しい</li> <li>タブレット教育を生徒の学習状況をモニタリングする機能からの導入</li> <li>新技術を学ぶ場が欲しい</li> <li>子どもや若者向けの相談センターが欲しい</li> <li>制度があっても知らない人がこぼれ落ちないようにしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イノベーター育成のための取り組み</li> <li>タブレット教育におけるメリット・デメリットへの理解</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活でものを覚える必要が経るため認知症のリスクがあがる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダブルケアの支援をする窓口が欲しい</li> <li>全対応または世代毎のワンストップ相談窓口が欲しい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働人口が増加する。東京一極集中から脱却するが、松戸は立地上メリットがある</li> <li>自動運転によるコミュニティバス等の地域交通の充実</li> <li>自動運転による配送サービス</li> <li>通勤ラッシュが緩和されている</li> </ul>			
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業が維持できる</li> <li>会社に行かなくても自宅で仕事ができるような人が増える</li> <li>子育てや介護での離職が減る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>能力面および資金面から最新技術を活用できるかどうかで農業経営の差が大きくなる</li> <li>キャッシュレス等に対応できない高齢者が取り残される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業の新技術情報の提供</li> <li>技術の普及についていくために、行政職員で新技術のエキスパートを養成する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業従事者に最新技術を活用した農業経営についての指導を行う</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ドラえもん」

1班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>技術に頼り過ぎて、アナログ機器の使用や生活の知恵がダウンし、災害時に困る</li> <li>災害時の対応が混乱する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>便利さに頼らない防災を学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時に実際に発生して困りそうなことのピックアップやシミュレーションをする(人間が技術力に頼っているものが使用できなくなることへの対応)</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「笑うセールスマン」

1班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>色々な人間関係でのトラブルが増える</li> <li>孤独死を防止しにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の繋がりを増やしてほしい</li> <li>対話の場を増やす</li> <li>技術的にも人のつながり的にも孤立している人々への対応</li> <li>多様性への取り組みを増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つながりをつくるメディエーターの育成や認定制度をつくる</li> <li>孤立しそうな人々の居場所を作っておく(共通の趣味で集まれる等)</li> <li>ネットスーパーの利用方法の講習会の実施(キャッシュレス決済含む)</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログ生活にも対応できるように教育する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食育で農業への理解やPRをする</li> <li>小学校でのアナログ生活講座の実施</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし				
【D】 街の魅力や居心地		<ul style="list-style-type: none"> <li>東京へのアクセスが意外と悪いので、企業・人口誘致がきびしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITを活かしたイベントの実施</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術を使いこなせるとキャリアアップにつながる</li> <li>企業誘致が進む(東京一極集中からの脱却)</li> <li>農業の効率化で高齢でも行える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テナント料が高く企業誘致に不利になる</li> <li>農業への理解がなく、持続に苦労する</li> <li>農業機械は、システムからダウンすると最悪</li> <li>ネットが使えない人が買い物難民になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業への理解を促進して欲しい</li> <li>テレワークを推進する企業を誘致する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物難民を生まないように地域の分析をする</li> <li>市の農業のPRとして、体験農業をもっと行う(植えから収穫までの長期の体験)</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術により犯罪発生率が下がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近所のつながりが薄く、児童や高齢者等の虐待が見つけづらい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>便利さに頼らない災害対策を学ぶ</li> </ul>	

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「サザエさん」

1班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校などでの服装、髪型が自由になる</li> <li>地域の自治会への参加が増える</li> <li>人づきあいが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人とつながっていないと生きづらさを感じる</li> <li>属性毎に集まってしまい、相互交流が進まない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な価値観に対する受容力を高くして欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の習慣、文化への理解とコミュニケーション</li> <li>無料・高頻度等利用しやすい日本語、日本文化講座の実施</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人への教育の強化(進学等)</li> <li>外国人も文化の担い手になる</li> <li>制服の廃止(学生服、スーツ等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の学生が進学しにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人に日本の文化を理解してもらいたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電訓練をする</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人の協力によって、公的な支援が受けられない高齢者も支援を受けることができる</li> <li>時間のある高齢者が子どもの面倒を見る</li> </ul>			
【D】 街の魅力や居心地				<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸のPR事業に全力を注ぐ</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人発の高齢者向けビジネスがはじまる</li> <li>農業は効率性は悪いが人手は確保できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションが苦手な農家は取り残される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業ボランティアのさらなる充実</li> <li>事業の生産性を高めるための技術を導入しやすくしてほしい</li> <li>松戸農産物の周知。地産地消を促進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の飲食店に地元農産物利用を協力してもらう</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>地盤が強固でデータセンターに最適</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>格差や言語力不足による外国人の犯罪増加が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応訓練としてのサバイバル教育(避難所で一泊二日体験等)</li> <li>子どもの安全対策の充実(交通・防犯等)</li> </ul>	

# 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「北斗の拳」

1班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】人によさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機感を感じる人が増え、なんとかしようという動きが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他国籍の人々への偏見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に取り組んでいくために街の状況を俯瞰して課題解決をする人材が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通訳者の養成(高齢者、大学生等)</li> <li>広域連携での事業展開</li> <li>制度からはずれている人への支援に注目する</li> </ul>
【B】子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>教育への税金の投入</li> <li>困っている親子へのきめ細かい援助</li> <li>学校に通訳をおいてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども若者育成推進法に取り組む</li> </ul>
【C】いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働人口が減少し、60代に入っても現役で仕事ができている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者施設が増加するが、介護人材が不足する</li> <li>ロボット、外国人等、介護のケアの質が問われる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>介護に携わる人の介護の知識を深める</li> </ul>
【D】街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京に住めない一人暮らしなどで人口が増える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市の中心部から離れた地域に住んでいる人にとっても生活で不便を感じないような移動手段を用意してほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期的な視点での交通事業者との協議・連携</li> </ul>
【E】地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業の競争相手が減るので、独占ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業ができなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農への援助</li> <li>松戸農産物の地産地消の促進</li> <li>60歳以上を受け入れる企業の誘致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外の飲食店・小売店で、地元農産物を扱ってもらう</li> <li>利用されていない農地の賃貸促進をする(法規制があり、制度改革が必要)</li> </ul>
【F】安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に取り組むべき課題が多くなり、混乱する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に取り組んでいくために街の状況を俯瞰して課題解決をする人材が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校・児童相談所・警察の連携で虐待を防止する</li> </ul>

## ワーク① 複数シナリオについての対話

2班



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ドラえもん」

2班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政の応域化が進む</li> <li>支所のサービスが拡大し、便利になる(マイナンバー等によるシステムの拡大、普及)</li> <li>家事をロボットが代行することで、男女の負担の差が少なくなる</li> <li>多様性が受け入れやすく、LGBTの方等も住みやすい</li> <li>翻訳アプリの開発により外国人とのコミュニケーションが楽にとれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>弱肉強食の雰囲気がある</li> <li>ロボットの増加により「ありがとう」という感謝の気持ちを持ちづらくなり、心が育ちにくくなる</li> <li>外国人とのリアルなコミュニケーションがとれない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ころが見える技術の開発</li> <li>人とリアルにつながりたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「同世代」「多世代」が集えるサードプレイスを作る</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT技術や多様性により保育士も働きやすくなり、保育中の事故が減る</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>AIだけに頼らない教育をする</li> <li>社会の変化に柔軟に対応・適応できるスキルを育てる</li> <li>単純作業はなくなるため、子どもからのキャリア形成が必要</li> <li>真心の教育をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT教育を強化する</li> <li>SNSやインターネットの使い方を見直す</li> <li>表現力、発想力、コンセプトを考えるを育てる一貫としてアート教育等をする</li> <li>外国人、障害、病気、移民などの多様性への前向きな内容の教育を充実させる</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>長生きできる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットを使って学習も仕事もできれば、ひきこもりとはいわないようにする</li> <li>家庭でも仕事でもない、サードプレイス(コミュニティ)が欲しい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベッドタウンとして、空き家を外国人向け等、多様な目的で活用する</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設などのハードの整理・整備をする</li> <li>芸術イベントやお祭りを増やす</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働時間が減り、仕事以外の活動が増える</li> <li>テレワークが進み、地域で仕事をする人が増える</li> <li>よりニッチな産業が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単純労働で働いていた人が職を失う</li> <li>システムの維持管理費が増加する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>アートやコンテンツ産業等 余暇を活用できる産業を誘致する</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ドラえもん」

2班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設での分別をロボット化する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい犯罪が生まれる</li> <li>プライバシーを守りにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーを確保してほしい</li> </ul>	

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「メトロポリス」

2班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSに自分の時間がとられる。多様な世界ではない。インターネット依存で居場所がない人が増加する</li> <li>高齢者が住みにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>依存症対策のためインターネットの規制をする</li> <li>インターネットでつながった人がリアルで集まれる場所・機会を提供する</li> <li>少子化対策のために人との出会いの場をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT弱者に対する技術サポートをする</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ産業に関する教育をする</li> <li>生きることや結婚、パートナー、死に方などに関する教育を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校から大学まで、「キャリア・お金・生活・結婚」等の生きる教育を広げていく</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSなどで自分の世界を広げられる人がいる</li> <li>アラームやGPSなどの技術の力で認知症の人を探せるようになる</li> </ul>			
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペットタウンとして、空き家をファミリー層へ活用する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワーク等で日中の人口が増えるため日中住みやすい住環境にする</li> <li>松戸をPRして住む人を増やしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「松戸に住みたい」というPR材料を探し続ける</li> <li>松戸ブランドを形成する</li> <li>松戸特有の文化・歴史を発信する</li> <li>松戸駅周辺の景観を改善する</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業の中核となれる</li> <li>海外旅行者が増える</li> <li>工場等の現場が合理化され、工業団地が活性化される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場で労働力人口減少</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応について、常時マンパワーを期待した対応が可能</li> <li>ITの活用により、災害時の被災状況を把握しやすい</li> </ul>			

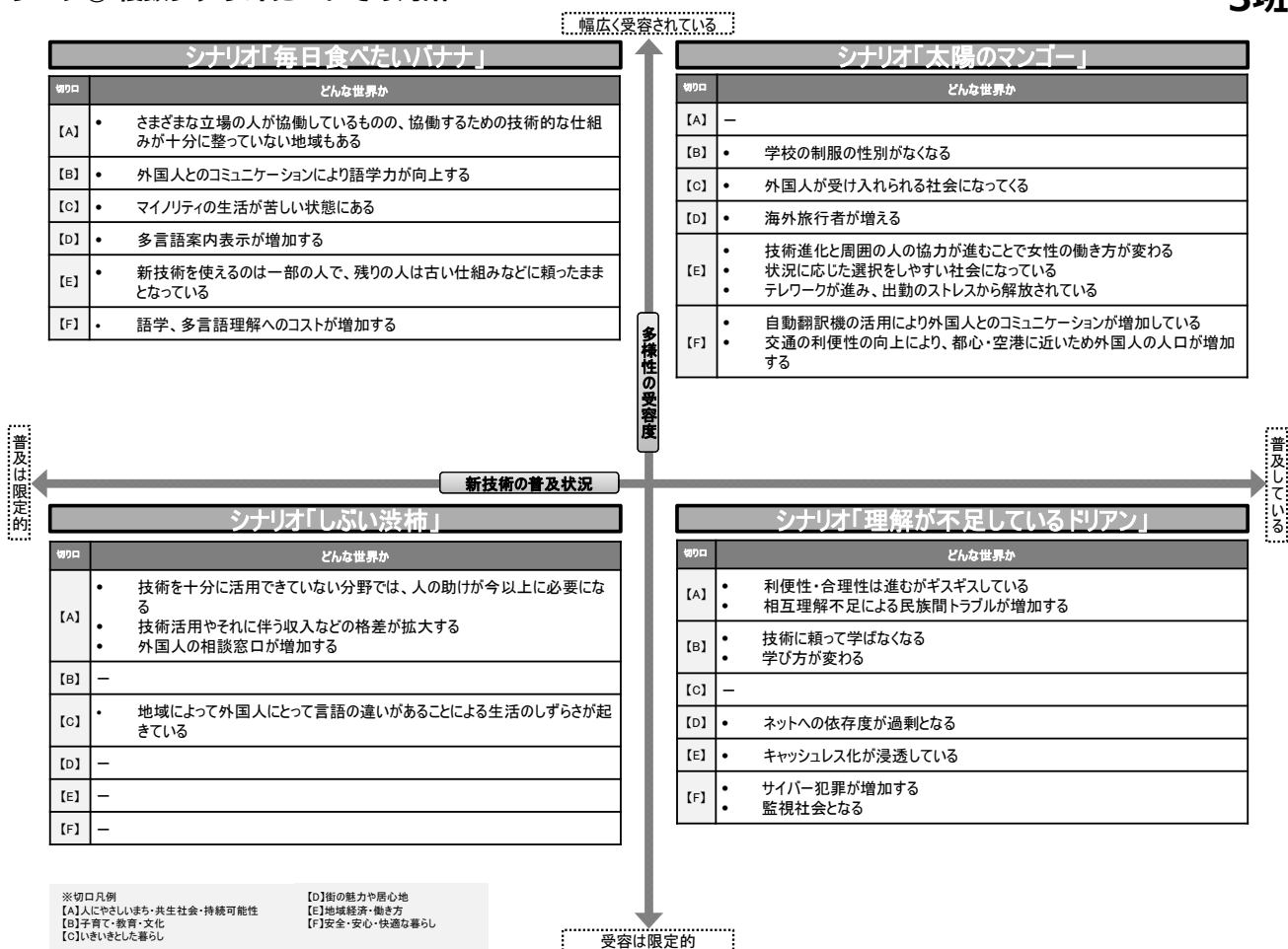
## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「となりのトトロ」

2班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ形成のチャンス</li> <li>ひきこもりへのカウンセリングの需要が増加している</li> <li>外国人タウンが増加している。交流により発想を吸収できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>役所の業務が、外国人の増加により煩雑になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感性・芸術でのつながりをつくる</li> <li>コミュニティのハブの形成</li> <li>顔の見える関係の強化</li> <li>多様な人のニーズを把握し、取りまとめるコミュニティを支える人がほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会・町会の役割の明確化と市との連携のしくみづくりをする</li> <li>共助の役割の見直し</li> <li>外国人へ日本文化を伝える</li> <li>行政に外国人職員を採用する</li> <li>外国語を話せる職員を採用する</li> <li>多言語化を進める</li> <li>AI翻訳や感情認識等を活用したコミュニケーション支援技術の開発</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>家事育児を他人と分担してできることで人と人とのつながりが濃くなる</li> <li>子育て世代の流入により加速的に施設が整備される</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>語学教室を増やす</li> <li>多様な人との対話スキルに対する教育が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェンダーフリー教育の充実</li> <li>コミュニケーション教育の強化</li> <li>ジェンダーフリーの教育をする</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし				
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者に関する仕事が増加する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の就労が減る</li> <li>IT技術の導入コストが高い</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害への理解が高まり、災害時の助け合いにつながる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までにないタイプの詐欺が出てくる</li> <li>技術が地域差があることで、災害の被害把握に時間がかかる</li> <li>災害弱者には、人の能力で対応する必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>犯罪を減らす</li> <li>防災のしくみづくりをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域パトロール人材を確保する</li> </ul>

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT格差による生活への影響が少ない</li> <li>市民活動が増える</li> <li>現在との変化が大きくないため、変化を求めない人々は生きやすい</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>格差を解消する</li> <li>生活がしやすい人のハード、ソフト面での支援をする</li> <li>インターネット上だけでもつながれるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>貧富の差への対策をする</li> </ul>
【B】子育て・教育・文化				<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースクール等の仕組みづくりをする</li> </ul>
【C】いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が住みやすい</li> </ul>			
【D】街の魅力や居心地		<ul style="list-style-type: none"> <li>昔ながらの街並みを重視することでバリアフリー対応などが進まず、障害者や高齢者が住みづらい</li> </ul>		
【E】地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人や高齢者が感じているギャップを埋める産業が伸びる</li> </ul>			
【F】安全・安心・快適な暮らし				

ワーク① 複数シナリオについての対話



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「太陽のマンゴー」

3班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも住みやすい街をPRすることによって人口増につなげる</li> <li>国際結婚がしやすくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の増加によって、習慣や文化の違いによってトラブルになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祈りする場所などの宗教施設が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世代・文化を越えた交流や学習機会を推進する</li> <li>若者が町会・自治会に参加しやすい環境を作る</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の長所・強みを活かしやすい</li> <li>外国人の子育てがしやすい</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ハラールなどの宗教食を提供する</li> <li>学校の授業でのタブレット端末活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>異文化の理解を促進する教育を行う</li> <li>異文化に関する勉強会、学習教室を開催する</li> <li>多言語・無音声に対応するタブレットを授業に導入する</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性理解が進んだことで固定観念に縛られずにのびのびと何にでも挑戦でき、あらゆる分野で活躍が広がる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>特に独居老人などの高齢者へ情報通信技術などを使ってサポートする</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の増加によって、日本の良さ、あるいは松戸の良さを世界に発信しやすくなるチャンスとなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統・歴史が軽視される</li> <li>ユニバーサルデザインの整備費用が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祭りなどの伝統を継承する</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方		<ul style="list-style-type: none"> <li>資力の低い移住者の増加により、生活保護などの費用が増える</li> <li>仕事の種類が減ったり、無くなることで、それまでの経験が活かせなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>規制緩和がされる</li> <li>子どもを職場に連れていく</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし				

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「理解が足りないドリアン」

3班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の住みやすい街づくりにより活性化される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティの中での限定的なコミュニケーションが広がる</li> <li>文化の差により外国人を理解しづらい</li> <li>他者への理解不足により集団での合意に時間がかかるか、もしくはトラブルが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人とのトラブル相談所を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世代・文化を越えた交流や学習機会を推進する</li> <li>異文化交流イベントを開催し、活性化させる</li> <li>異なる文化的な慣習を持つ人などのニーズに特化した居住区を作る</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>技術についていけない人たちへの居場所を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室などで新技術を導入しやすくする</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な高齢者が増える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>独居高齢者へのIT機器の操作方法のサポートをする</li> <li>高齢者の移動手段を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新技術情報などを提供する、高齢者向けの場を提供する</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人が住みやすい街づくりを推進すれば外国人が増え、松戸を活性化できる</li> </ul>			
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術を利用できる人にとっては住みやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応など普段とギャップがある時に混乱が起こりやすい</li> <li>技術に強い人たちによる犯罪が増える</li> </ul>		



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「毎日食べたいバナナ」

3班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>居心地がいいやさしディ</li> <li>人が助け合う</li> <li>他県、他市よりもマイノリティ理解のある町として助けている</li> <li>ボランティア活動が活性化している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人は増えるのに対応が追いつかない</li> <li>外国語などを個人が身につけなければいけない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー対応などを進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世代・文化を越えた交流や学習機会を推進する</li> <li>マイノリティの理解をより高める</li> <li>外国人街を作る</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化				
【C】 いきいきとした暮らし				<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動を推進する</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物や申請などのために外出の機会が多くなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術にアクセスできない人を行政がサポートする費用が増加する</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時の外国人とのコミュニケーションスキル(ツール)がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人とのコミュニケーションツール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人とのコミュニケーションツールの貸与や無償貸出</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「しぶい渋柿」

3班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の相談窓口の増加により、外国人とのコミュニケーションをとるチャンスが生まれる</li> <li>変化を好まない人には居心地が良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSやネット社会がさらに広がることで自分と価値観の近い人しか交流しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町会単位で外国人をサポートする</li> <li>回覧板などの内容の翻訳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世代・文化を越えた交流や学習機会を推進する</li> <li>異文化理解への啓発を行い、講演やイベント、お祭りなどの交流機会をもっと増やす</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化				<ul style="list-style-type: none"> <li>留学、ホームステイを推進する</li> <li>学校教育の中で異文化を学ぶ機会・授業を促進する</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者には住みやすい</li> </ul>			
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械よりも人が働いているので雇用のチャンスが増える</li> <li>外国人をサポートする事業を営む企業にとってチャンスになる</li> <li>技術が普及せず、多様性の受容が低い方が都合の良い仕事もある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人件費がかかる</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティー毎に外国人がなじみやすい街づくりを求める</li> <li>外国人が情報にアクセスしやすい環境を作る</li> </ul>	



複数シナリオを元にした分析：シナリオ「日の出-Sunrise-」

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
<b>【A】人にやさしいまち・共生社会・持続可能性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界中から人が移住してきて、人口が増える</li> <li>松戸市の税収アップ</li> <li>誰もがチャレンジできる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉にしなくても相手に思っていることが伝わるAIがほしい</li> <li>コミュニケーションが苦手な人でも、生きやすい街にしてほしい</li> <li>メンタルが弱い人も生きやすいようにしてほしい</li> </ul>	
<b>【B】子育て・教育・文化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業や外国人の流入と受け入れが増加税収がアップする</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>将来を見据えて、ITに強い人材を教育するためのIT教育を強化する</li> </ul>
<b>【C】いきいきとした暮らし</b>				
<b>【D】街の魅力や居心地</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発が進む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口が増え、住居の需要に伴う街の開発など住宅問題が発生し、自然が減る</li> <li>緑が少なくなる</li> <li>下水、ゴミ処理が間に合わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然、公園、農地は残してほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を残すために、相続税を減免したり、条例を整備する</li> </ul>
<b>【E】地域経済・働き方</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命が延びるため、高齢者でも仕事がある</li> <li>働き方の多様化</li> <li>テレワークの増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅需要が増加することにより、商業、工業系が市外に流出してしまう</li> <li>よりニッチな産業が生まれる</li> <li>単純労働の仕事がなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業について、既存事業は継続できるように支援し、新規事業は誘致してほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者の支援</li> <li>企業・事業者の誘致</li> </ul>
<b>【F】安全・安心・快適な暮らし</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命が延びるため、高齢者でも働ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>弱肉強食社会が激化する</li> <li>新しい犯罪が生まれる</li> <li>プライバシーがなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイバー犯罪を防止のためのネットパトロールや、被害者への救済措置の強化</li> <li>ライフライン、電気、下水、道路などのインフラの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察と民間企業が連携し、サイバー犯罪やテロに備える</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「夕暮れ-Twilight-」

4班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性			<ul style="list-style-type: none"> <li>リアルなイベントなど、人と直接触れ合える機会が欲しい</li> <li>人とのつながりを求める人が生きやすい社会にしてほしい</li> </ul>	
【B】 子育て・教育・文化		<ul style="list-style-type: none"> <li>出生率が下がる</li> <li>独りで生きていけるので、未婚率が上がり、出生率が下がった結果、税収が減る</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>若年層やファミリー層を呼び込むための施策</li> <li>大人も子供も楽しめるスポーツなど、若年層やファミリー向けの楽しい場を作る</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人でも生きていける社会</li> </ul>			
【D】 街の魅力や居心地		<ul style="list-style-type: none"> <li>外出しなくなるので、飲食店などが減少する</li> </ul>		
【E】 地域経済・働き方			<ul style="list-style-type: none"> <li>若い労働人口を中心に、人口が増えて欲しい</li> <li>収入を得るための働き口が欲しい</li> <li>働けなくても、生活を保障して欲しい</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし				<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフライン整備への財源を確保するために、財源配分の棚卸と見直しをする</li> <li>ネットリテラシーがない情報弱者への救済措置</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「夜明け前-Dawn-」

4班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティや祭りなど、人の集まる機会が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティになじめない人が、引きこもりになる可能性が上がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金がなくても豊かに暮らしたい</li> <li>コミュニティイベントを開催する場所、資金援助、人員が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人づきあいが苦手なことを克服したい人向けの相談(カウンセリングなど)の場をつくる</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>出生率が増加する</li> <li>良好な人間関係が築けるので、子育てしやすくなる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所が24時間稼働するなど、さらに子育てがしやすい社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育や生涯学習の場で、人を見る目を養う講座を開催する</li> <li>子育て支援員のリテラシーを強化したり、ネットワークを強化する</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>孤独死が減少する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>人づきあいが苦手な人がストレスを発散するための場が欲しい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方		<ul style="list-style-type: none"> <li>電子マネーが普及することにより、金融(投融資)が悪化し、地域の中小企業にとってのリスクとなる</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>助け合える世の中なので、非常時でも生き抜ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信頼につけこんだIT詐欺が行われるなど、今までにないようなタイプの詐欺が出てくる</li> <li>外国人が増えることで、災害時の救出が困難になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例収集や抑止のための啓発運動など、新たな犯罪への対応</li> </ul>	

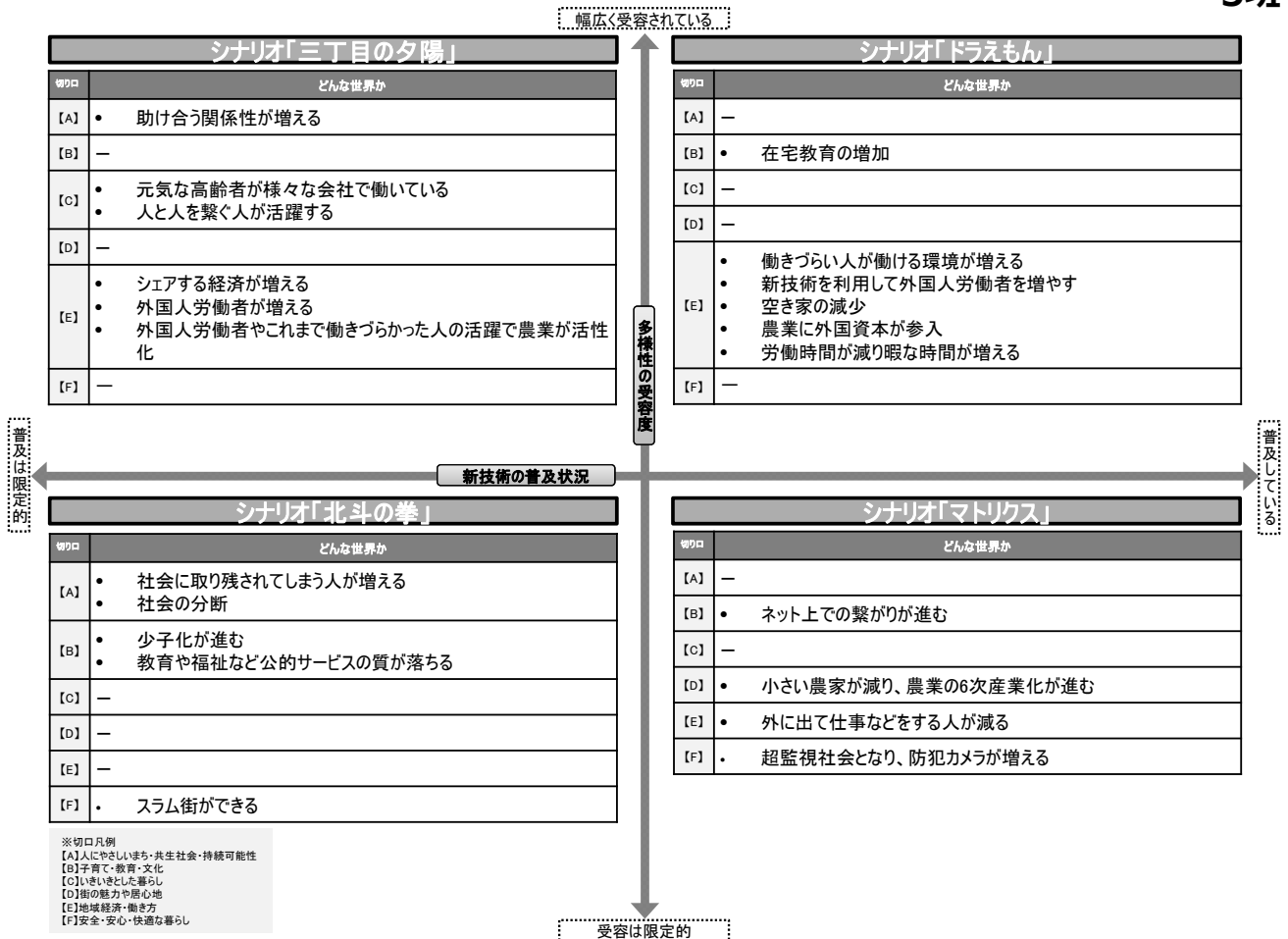
# 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「闇夜-Dark Night-」

4班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動が増える</li> <li>変化が苦手な高齢者にとって住みやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>格差社会が広がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活レベルを底上げするための生活補助資金が欲しい</li> </ul>	
【B】子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向けの格安日本語スクールなどの需要が増える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人に日本の生活文化を理解してもらいたい</li> <li>格安日本語教室が欲しい</li> <li>日本人と外国人や、外国人同士、行政と市民の間に入り、支援するコーディネーターが欲しい</li> <li>多様な子ども1人ひとりに合わせた対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化対策のための財源を確保する</li> <li>子育て、教育への財源を確保するために、財源配分の棚卸と見直しをする</li> </ul>
【C】いきいきとした暮らし				<ul style="list-style-type: none"> <li>財源を確保するために、小さな政府化のようなイメージで、自助共助に移行を検討する</li> </ul>
【D】街の魅力や居心地		<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設や空き家の老朽化、景観や治安の悪化など、街が衰退する</li> </ul>		
【E】地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者が減少するので、特定分野の賃金単価が増加する</li> <li>単身向けビジネスが発展する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単純労働者の賃金が低下する</li> <li>特定分野の賃金が高騰する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>財源を創出するために、名産であるねぎを商品化するなど、「株式会社松戸」として稼げる市になる</li> </ul>
【F】安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>治安が悪化する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化した街の公共施設や交通設備整備への財源を確保するために、財源配分の棚卸と見直しをする</li> </ul>

## ワーク① 複数シナリオについての対話

5班



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ドラえもん」

5班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人が増えて人口増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人が松戸市には移住せず人口が減少</li> </ul>		
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の学校以外の色々な学び方が増えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口が減ることで学校や教師の数が減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースクール(選択制の学校)の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の多様化に向けた施策の検討会</li> <li>自転車通学及び学区外通学の承認</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし				
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術の進化・浸透により渋滞が減っている</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転を可能にする取り組み</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、障害者、外国人など誰もが働きやすい環境になっている</li> <li>物流センターが盛えている</li> <li>国内外に発送・輸出できるような農業は発展している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職人のような専門性の高い仕事が減っている</li> <li>リモートワークの定着でJRや京成線の経営が苦しくなっている</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな地域・都市との協定</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の管理・活用を踏まえた災害時のリスク対応</li> <li>通学時の安全性</li> <li>技術を生かした事故防止に向けた取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無電柱化</li> <li>自転車道の整備</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「マトリクス」

5班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>人口が流出している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リアルに人と話ができる場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の中で多様な人たちの調整ができる人の育成</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化				
【C】 いきいきとした暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>健康対策としてのスポーツ施設の充実</li> <li>多様な住民によるトラブル時に間に入ってくれるような人、役割の存在</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションが苦手な人もSNSのようなコミュニケーション手段が進化し生きやすくなっている</li> </ul>			
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネット通販がさらに盛えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実店舗がなくなっている</li> <li>IT人材の不足</li> <li>地元企業が減っている</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模サーバーを置くための冷却施設を作る</li> <li>IT企業が起業しやすい支援策</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>人との繋がりは薄くなっているが技術の進化・浸透により最低限の生活はできている</li> </ul>			

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「3丁目の夕陽」

5班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>助け合いの文化が増えている</li> <li>外国人労働者が働きやすくなっている</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>通訳に関するサービス</li> <li>地域コミュニティの強化</li> <li>お墓の管理や冠婚葬祭の多様化に対する仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティに属する人のニーズに対応した人材を育成する仕組みをつくる</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化		<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸市の伝統文化が薄れている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な宗教に対応した仕組み</li> <li>松戸市の伝統文化を残していく仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸市の伝統文化を伝える機会</li> <li>マイナーな言語ができる人の養成</li> <li>いろいろな国の方の支援ができるような人の育成(ミニ大使館)</li> <li>神社等もコミュニティ作りに活かす</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし				<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもを預かる、イベントが楽しいなど近所づきあいでメリットが感じられるような仕組み</li> <li>地域の人材を育成する</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向けのサービスが活性化している</li> <li>働く人が増え、税収が増えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済発展が遅れている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術に追いついていけるような支援</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし				

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「北斗の拳」

5班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>社会保障費が減り、質も下がっている</li> <li>外国人排除運動が起きる心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少数派な人たちの相談窓口の充実</li> <li>市の財源を生み出す仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問ボランティアを増やす</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化				
【C】 いきいきとした暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅介護に対応できる仕組み</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地			<ul style="list-style-type: none"> <li>国籍別のコミュニティの暮らしのサポート</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向けのサービスが増えている</li> <li>得意な分野を持っている人は(語学が堪能、ITに詳しい等)1人勝ちできる</li> </ul>			
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>治安が悪化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>困った時に困った人への情報提供の充実</li> <li>弁護士など専門機関への相談費用の社会的保障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所の中に弁護士、税理士、医師等の専門職を置く</li> <li>専門診療・診断をしやすくする</li> <li>助けたら助けられるような仕組みづくり</li> </ul>



複数シナリオを元にした分析：シナリオ「光～一寸先は闇～」

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
<b>[A]</b> 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所のサービスが拡大する</li> <li>行政の圏域化を進めやすくする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーが守りにくくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーは守りたい</li> </ul>	
<b>[B]</b> 子育て・教育・文化		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが街に残らなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの多い街になってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校の建て替え</li> </ul>
<b>[C]</b> いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>長寿化が進むようになる</li> </ul>			
<b>[D]</b> 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の開発が進む</li> <li>世界から人が移住し人口が増加する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤という概念がなくなり、東京に近い松戸市の魅力がなくなる</li> <li>インフラの整備が間に合わない</li> </ul>		
<b>[E]</b> 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいを持っている人でも働くチャンスができる</li> <li>職業の幅や働き方の選択肢が広がる</li> <li>よりニッチな産業が産まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単純労働していた人が職を失う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前に新たな百貨店ができてほしい</li> </ul>	
<b>[F]</b> 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>化石エネルギーの減少</li> <li>ごみ処理の分別化、ロボット化</li> <li>家事をロボット化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい犯罪が出てくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に強い街になってほしい</li> <li>犯罪の少ない街になってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域パトロールに取り組む</li> <li>サイバーポリスの育成</li> <li>避難所や避難ルートの周知</li> <li>幼少期から防災教育の実施</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「寒～愛・ぬくもりが感じられない～」 6班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プライバシーが高く保たれる</li> </ul>			
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新技術の使い方が分からない人に、技術を教えてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS等で松戸市の魅力を海外に発信</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSなどで自分の世界が広がる</li> <li>・ 障がいを持っている方が自分で生活が出来る</li> <li>・ 一人で生きていける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術から取り残された人が困る</li> <li>・ 技術についていけない人と、ついていけない人で二分化される</li> <li>・ 松戸愛がなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ趣味を持つ人と気軽にながりたい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人がいなくなった公園を利用してイベントをひらくチャンス</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人との関わりと地元への愛情は持っていたい</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者でも体力が必要な仕事出来る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外出が減り、市内の経済が停滞する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外から人を呼び込みたい</li> <li>・ 活気あふれる街になってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コスプレイベント等、魅力的なイベントを企画</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし				

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「暖～人間が人間らしく生きられる～」 6班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口が増えるチャンス</li> <li>・ 松戸市に外国人タウンを創設できるチャンス</li> <li>・ 外国人職員の採用ができる</li> </ul>			
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際結婚が増えて子どもが増える</li> <li>・ カウンセラーの需要が増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人等の増加により、役所等の業務が煩雑になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国の方ともコミュニケーションを取りやすい街になってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育士の育成</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色々な人種の人にとって住みやすい街になってほしい</li> <li>・ 人間味溢れたコミュニケーションをとれる、愛する松戸市であってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームステイ等、外国の方を受け入れについての情報を包括的に発信する</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 失業者が増える</li> <li>・ ひきこもりが増える</li> <li>・ 出生率増加により女性の就業が減る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもがいても働きやすい街になってほしい</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までなかった詐欺が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全な街になってほしい</li> </ul>	



切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性				
【B】 子育て・教育・文化				
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>変化を嫌う高齢者が住みやすくなる</li> <li>市民活動が増える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者にとって住みやすい街になってほしい</li> <li>若者にとっても住みやすい街になってほしい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者による交通事故が減る</li> <li>自然が減っていく中、21世紀の森がある松戸市に人を呼ぶこむチャンス</li> <li>再開発で住みやすい街を作るチャンス</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緑の多い街のままでいてほしい</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>単身向けビジネスが発展する</li> <li>技術についていける人と、ついていけない人のギャップを埋める産業が進む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業等の違いにより格差が広がるようになる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>商業施設のさらなる充実</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>治安が悪くなる</li> <li>ゴミの処理が追い付かなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>綺麗で衛生的な街になってほしい</li> <li>安全な街になってほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンセンターの整備</li> <li>ゴミを出さない教育の実施</li> </ul>

ワーク① 複数シナリオについての対話



## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「日々是財宝」

7班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが自分らしくいきいき暮らしやすい</li> <li>電車や車の混雑が減る</li> <li>国際化して外国人が多くいる</li> <li>ICTが発展して、外国人や外国人の子どもが生活しやすくなる</li> <li>国際交流が盛んになって、業務効率が上がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人の所得が減り、税収も減るため、行政運営が維持できなくなる</li> <li>多様性への配慮で、バリアフリー・標識・専門職配置などコストがかかる</li> <li>多様化により既存システムに大改修が必要になる</li> <li>多様性をベースに本人は困っていないが、貧富の差が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性を受け入れたくない人のために、家もしくは地域ですべてが完結する環境</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己意識を他者を受け入れるよう改革する</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>余暇が増え、子育てをできる余裕のできるので少子化に歯止めがかかる</li> <li>時間と人に余裕ができて子育てしやすい環境になる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>子供の頃から多様性を意識した教育や生活</li> <li>充実した道徳教育</li> <li>多様性受容がゆえに専門技術を修練する場</li> <li>多言語への対応と多文化への理解を進める教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化など多様化への教育を行う</li> <li>多様性・多文化教育のためのプログラムを実施する</li> <li>教育制度を見直す</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命が伸び元気な高齢者が働けるようになる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログを好む人や多様性を好まない人でも過ごしやすい仕組みがほしい</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地				<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな市街地整備</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>市職員が減って人件費が減る</li> <li>東京だけが仕事や居住の拠点ではなくなる</li> <li>働き先が埼玉・茨城・福島などになり東京だけのベッドタウンではなくなる</li> <li>働き方が多様化して週休3日、4日という制度ができる</li> <li>コンテンツ産業の成長が加速し、関連ビジネスの起業が増える</li> <li>働き手がたくさんいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街機能の維持にコストがかかる</li> <li>多様性への配慮で業務が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街のコストが高いのでコンパクトなまちづくり</li> <li>多様性の差を埋める技術や仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験的に週休3日を行う</li> <li>行政で、実験的に在宅ワークを認める</li> <li>外国人やAIにやってもらう仕事を見直す</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>強い街になり、助け合いもあり、災害があっても被害が少なくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>監視社会で生きづらい</li> </ul>		

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「百年の孤独」

7班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>LGBTQも共生できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政・サービスへ求める水準が高くなる</li> <li>日々の不満がネットにあふれている</li> <li>すでにいる外国人とのあつれきが生じる</li> <li>多様性を受け入れる街にしても、なおも多様化に適応できず住みたくないという人が現れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションの場所</li> <li>外国人やLGBTQの集いの場</li> <li>多様性を受容する交流の機会づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>強い自立心を持って、孤独でも生きていける力を身につける</li> <li>空き家や空き店舗を把握して、活用法を共有する</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人は増えているが受け入れられていないので、日本人向け、外国人向けの外国語教育が必要になる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>誰でもどこでも使える通訳</li> <li>ネット上のモラルやリテラシーの教育</li> <li>AI社会に向けた教育</li> <li>高齢者の話し相手やひきこもりの資産運用を支援するAI家族</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流が減って消えていく文化を残したければしっかり残す</li> <li>便利に使うだけでなく、リスクの共有や教育を行う</li> <li>AI社会やネットリテラシーについての教育を行う</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な高齢者が増えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引きこもりの人が増える</li> <li>生活に格差が生じてコミュニケーションがとれなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配、仕事、行政サービスなど、家で何でもできる環境</li> <li>高齢者でも働ける環境</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口が集中し、働き方が多様でなくても立地でなんとかがりぎりやっつけていける</li> <li>外国人を受け入れて外国人に好まれる街になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京とさほど変わらず中途半端</li> <li>都心に近いという地の利はなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配、仕事、行政サービスなど、家でなんでもできる環境</li> <li>外国人学校の増設が必要になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺のWi-Fi環境整備を行う</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間の使い方が効率的になる</li> <li>市役所が率先して働き方改革を行い、市内企業にも促している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心に近いという地の利がなくなり、土地が安くなる</li> <li>AIが労働者不足を代替し、働きたくても働けない高齢者が増える</li> <li>人手が足りず、新技術を利用する必要が出てくる。コストがかかり差が出る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性の受容や理解を促進させるサポートビジネス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5G以降対応の通信網を整備する</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>便利になることで災害時に困る</li> <li>隣近所のつながりが希薄化する</li> </ul>		

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「明るい農村」

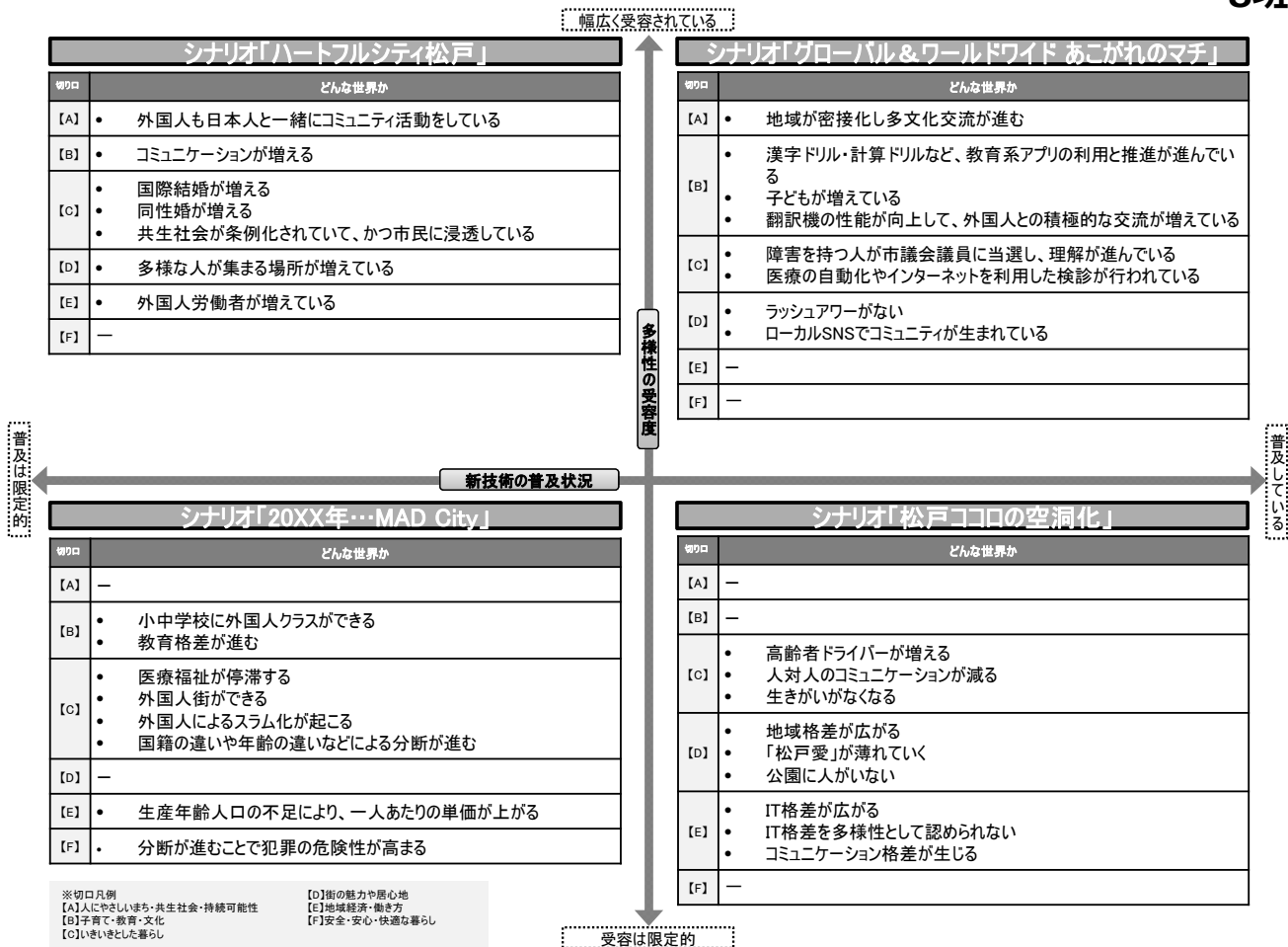
7班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>職場や地域で人々の関係が緊密になる一方、放っておいてほしいのに放っておいてくれないので、落ち着きたい人が落ち着けない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家で高齢者と外国人の集いの場</li> <li>高齢者や外国人と一緒に働く環境や意識の醸成</li> </ul>	
【B】 子育て・教育・文化		<ul style="list-style-type: none"> <li>共働きをしないと生活できず、少子化が進む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化に伴うルールが必要</li> <li>グローバル教育</li> <li>大人への英語教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人も子どもも英語の勉強をする</li> <li>多様化へのルールづくりをする</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人発で高齢者向けビジネスへの参入が生まれる</li> <li>元気で働きたい高齢者の働き口がある</li> <li>子どもが生活の中で自然にグローバル化する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>属性ごとにかたまってしまい、他社と交流しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過渡期の橋渡しをする機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性についてアンケートを実施する</li> <li>今の松戸市内の多様性に対応する</li> <li>未来の松戸の多様性を予測する</li> <li>交流場所や交流機会を作る</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心の近さを活かせる</li> <li>多少不便でも時代に流されず、伝統、産業、考え方など、昔ながらの松戸らしさが受け継がれる</li> <li>高齢者と外国人の交流で認知症が減る</li> <li>空き地、空き家の活用ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市40km圏の再興で住宅の激戦が起こる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北千葉道路の道路事業による開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性に対応した松戸のCMを流すことで、松戸への人の流入を図る</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO等のサポートもあり、技術普及のための新サービスなどソフト産業が活況になる</li> <li>データセンターが置かれる北総台地の印西に近い</li> <li>様々な求人があるので、企業と人をつなげる必要がある</li> <li>様々な考え方や文化が共存するので、様々な業種の仕事が生きる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産性が低く経済が衰退する</li> <li>金がかかるのに効率が悪い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や外国人が働く場の提供</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>新技術に頼らないインフラ改善が必要になる</li> <li>格差やコミュニケーション不足により犯罪が増加する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的なインフラ整備を進める</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「佐藤 黒」

7班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>あまり今と変わらない状況に良さを感じる人がいる</li> <li>市と市民の意識次第で、松戸がひとり勝ちに踏み込めるかも</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで方向性を考えるため選挙に行く</li> <li>どの方向に進んでいくか決める必要がある</li> <li>今日のようなワークショップ(考える場)を土日にやる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸は技術特区、新松戸は多様性特区にして実験をする</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>文化や歴史など松戸の良さをPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなにどうなりたいかアンケートを取る</li> <li>子供と未来を語る</li> <li>夢を持てるよう布教活動を行う</li> <li>大人が未来について考え、語り合う機会を設ける</li> <li>大丈夫なんだよ、と大人が子供に話してあげる(体験談、他の国の話、歴史のこと)</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでとは大きくは変わっていないがゆえに、今後のさまざまな発展の可能性があるため夢を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の働き口が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性のモデルになろうという意識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人たちも人生の楽しみをそれぞれ持つ</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療や立地など、すでに優れている点が評価され続ける</li> <li>昔から続いている松戸の文化や歴史が大切にされる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネス、国際化、働き方改革など、今なら何でもできる</li> </ul>	
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心アクセスを生かして外国人旅行者を誘致する</li> <li>すでに松戸で働いている外国人にゆかりのある外国人が松戸で働く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本社会全体に引張られて疲れていく</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な働き方を支援する</li> </ul>
【F】 安全・安心・快適な暮らし		<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時に高齢者・外国人が困る</li> <li>犯罪が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯</li> <li>災害時の避難支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所の中に弁護士、税理士、医師等の専門職を置く</li> <li>専門診療・診断をしやすくする</li> <li>助けたら助けられるような仕組み作り</li> </ul>



複数シナリオを元にした分析：シナリオ「グローバル&ワールドワイド松戸 あこがれのマチ」8班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
<b>[A]</b> 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働により行政コストが減る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーが守りにくくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフラ整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティのためのカフェ・サロン</li> </ul>
<b>[B]</b> 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末等、教育に関連する技術が発展し、重たい教科書を持ち歩かなくてよくなる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士手当をパートにも拡充</li> <li>公園に乳幼児向けの遊具を拡充</li> <li>みんなが集まる図書館にリノベーション</li> <li>IT教育支援</li> </ul>
<b>[C]</b> いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療技術の進歩により長寿命化が進む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワークの普及により、外に出なくなりコミュニケーションが減る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き方サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き方サポート拡充</li> <li>「市民活動が盛ん」「子育て環境」などの松戸の独自性のアピール</li> </ul>
<b>[D]</b> 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市が整備され、公園・カフェが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「都心に近い」が松戸の強みでなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸の魅力を外へ発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸市の広報の拡充</li> <li>「クリエイティブシティ」などのキャッチフレーズ</li> </ul>
<b>[E]</b> 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動しなくてもできる仕事が増え、移動コストが減る</li> <li>よりニッチな産業が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワークの推進によりベッドタウンとしての魅力がなくなり、人が集まらなくなる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸駅前の開発</li> </ul>
<b>[F]</b> 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災が進み、災害時はコミュニティでの対応が増える</li> <li>環境配慮が進み、化石エネルギーの消費が減少する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の選択肢が多すぎて面倒になる</li> <li>新しい犯罪が生まれる</li> <li>外国人の増加により、ごみ処理問題が深刻になる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>再生エネルギー活用・推進のための補助(人、金、技術)および情報発信</li> </ul>

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「松戸 ココロの空洞化」

8班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組み
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性		<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の仕事がITに代替され、仕事のない人が増える</li> <li>助け合いがなくなるため社会保障コストが増える</li> <li>技術についていける人とついていけない人との分断が起こる</li> <li>SNSで好きな人同士がつながり、分断する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単身高齢者の見守りシステム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティのためのカフェ・サロン</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化			<ul style="list-style-type: none"> <li>大人向けIT教育</li> <li>ファミリーサポートの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人向けIT教育</li> <li>子育て環境の充実</li> <li>高齢者が生活しやすい環境の充実</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が自分で移動できる</li> <li>好きな人同士のやり取りが増え、ハイコンテキストなコミュニケーションで済むので疲れない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITに代替され、仕事のない人が増える</li> <li>助け合いがなくなるため社会保障コストが増える</li> <li>技術についていける人とついていけない人との分断が起こる</li> <li>孤独死が増加する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動をつなげる</li> <li>わかりやすいキャッチフレーズを創る</li> </ul>
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転が進む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮想現実で生きる人が増え、地元愛が薄れ、どこに住んでも一緒になる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸らしさの提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街の魅力の掘り起こし</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門性が高まる</li> <li>高齢者でも仕事ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事のない人が増える</li> <li>ベッドタウンとしての価値が低くなる</li> <li>異分野同士の交流がなく、イノベーションが起きにくくなる</li> <li>タクシー産業が衰退する</li> <li>IT化により、労働人口の減少が進む</li> <li>公園に人がいなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就業支援</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシー性が高く保たれる</li> <li>GPSなどの技術の進歩により認知症の人を探しやすくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のコミュニティが希薄になり、災害時のリスクが高まる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単身高齢者の見守りシステム</li> </ul>	

## 複数シナリオを元にした分析：シナリオ「ハートフルシティ 松戸」

8班

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組みの検討
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性が受容されることにより、コーディネーターやカウンセラーなどのニーズが増える</li> <li>孤独死が減る</li> <li>人と人の関係の理解が深まる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人付き合いをせず家にこもる人が増える(コミュニケーションが煩わしい人もいる)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>行政のなんでも相談・生活サポートのプラットフォームの構築</li> <li>行政の縦割りをなくす</li> <li>多様な生き方認証をする仕組み(LGBT, 外国人)</li> <li>行政コストを減らすためのシステム化、IT化</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT技術の停滞により顔の見えるコミュニケーションが進む</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語教育サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向け日本語教育支援</li> <li>外国人向け教育ボランティアなどの支援</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>孤独死が減る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信用しやすくなることで犯罪が起きやすくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人向け医療補助、医療通訳</li> <li>外国人などが家を借りる際や、就職等の場面で行政による身元保障</li> </ul>	
【D】 街の魅力や居心地				
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、障害者、外国人等の仕事の幅が広がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街の整備コストが高くなる</li> </ul>		
【F】 安全・安心・快適な暮らし				

切り口	チャンス	リスク	ニーズ	取り組みの検討
【A】 人にやさしいまち・共生社会・持続可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>変化を求めない人にとっては住みやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT格差、デジタル格差のため、アナログを用いるコミュニティとITを用いるコミュニティに分かれる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>IT教育コミュニティ形成</li> <li>町ゼミ(商店主など街の仕事をとり上げるセミナーetc)で松戸愛を育む</li> </ul>
【B】 子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT格差等のギャップを埋める教育産業が増える</li> <li>日本語教育や高齢者がITを使えるようになるための産業が増える</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯教育(大学・公民館)の推進</li> <li>IT教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に外国人の先生を増やす</li> </ul>
【C】 いきいきとした暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>「30代のまち」「高齢者のまち」など、街がセグメントされていくことで人が集まる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT格差、デジタル格差のため、アナログを用いるコミュニティとITを用いるコミュニティに分かれる</li> </ul>		
【D】 街の魅力や居心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>再開発等により新しい街ができる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェ・サロン用スペースをつくる(公民館などではなく、いまどきの集う場所)</li> <li>空き家等の遊休不動産の活用</li> </ul>
【E】 地域経済・働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働力が不足し、技術普及が進んでいないため、労働賃金の単価が上昇する</li> <li>新しいサービスが生まれる伸びしろが生まれる</li> <li>単身世帯が増えるため、単身向けビジネスが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフレになる</li> <li>労働賃金が増える業種がある一方で、下がる場所もあり、格差社会が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単身向けサロン付き住宅</li> </ul>	
【F】 安全・安心・快適な暮らし			<ul style="list-style-type: none"> <li>交番</li> <li>防犯ボックス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パトランなどの自主防犯組織の強化</li> </ul>